平成24年1月17日(火) 国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

記者発表資料

千葉県内 幹線道路の危険な箇所をお聞かせ下さい。

~ ヒヤリハットアンケート継続実施のお知らせ ~

「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」では、千葉県内の交通安全対策の取組みとして平成22年度より事故ゼロプランを展開しております。

今年度においても、平成23年度第1回千葉県安全性向上委員会を、平成23年12月 14日に開催し、これまでの対策実施状況の報告や今後の事故ゼロプランの取組み方に ついて議論したところです。

本取組みの中で、交通事故を未然に防ぐ方策として、実際に道路を利用されている皆さまを対象に<u>『データでは見つけにくい危険な箇所』</u>を発見するため、平成22年度にヒヤリハットアンケート調査を実施し、事故危険区間の選定に取り組んできました。

千葉国道事務所では、継続的に道路利用者の意見を収集し、交通安全事業に役立てるため、事務所ホームページ内でのヒヤリハットアンケート調査を引きつづき行うこととしましたのでお知らせ致します。

また、平成22年度から収集しているヒヤリハットアンケートのとりまとめ結果についても、 併せてお知らせ致します。

〇ご意見・ご提案を募集する内容

- ・ 千葉県内の国道、県道及び市道(千葉市のみ)において、日頃から危険と 感じる場所について
- ○意見の募集期間
 - 通年
- 〇ご意見・ご提案の募集方法 : 下記アドレスから御回答下さい
 - 国土交通省 千葉国道事務所のホームページによるアンケート

(http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/)

※ ご提供いただいた個人情報は、本調査にのみ利用することとし、厳正な管理により取り扱います。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、 千葉県政記者会、千葉市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 電話 043-287-0311(代表)

副所長 星野 辰雄 交通対策課長 清水 浩信

千葉国道事務所ホームページアンケート 継続実施中

交通事故解消を図るために、 アンケートへのご協力お願いいたします。

- ・千葉県内の交通事故の死者数は全国ワースト上位であり、依然として厳しい状況です。
- ・国土交通省千葉国道事務所、千葉県、千葉市では交通事故撲滅のため「千葉県安全性向上 プロジェクト委員会」を設立し、交通安全対策に取り組んでおります。
- ・平成22年度より交通事故を未然に防ぐ方策として、実際に道路を利用されている皆さま やその地域に住む皆さまを対象に『データでは見つけにくい危険な箇所』を発見するための アンケート調査を行っており、日頃から危険と感じる場所を伺わせて頂いております。
- ・なお、皆さまから頂いたご<mark>意見は、専門家の方</mark>々から助言を頂き、データや指標に照らし合わせながら**対策が必要な箇所の選**定の参考にさせて頂きます。

幹線道路*(国道や県道のように交通量の多い道路)において危険と感じたり ヒヤリとした箇所を教えてください。

アンケートへ

(注) *対象となる道路【幹線道路】は、国道・県道のように交通量の多い道路を対象としております。千葉市内の交通量の多い市道も対象となります。 交通量の少ない市町村道(生活道路)は対象外としております。

なお、ご回答いただきましたアンケートにつきましては、本調査のみに利用するもの とし、個人情報等については、公表致しません。

平成23年度 第1回「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」 の配布資料はこちらになります。

委員会資料へ

- 問合せ先 -

国土交通省関東地方整備局 千葉国道事務所 交通対策課

TEL: 043-285-0339

事故危険区間アンケート結果

交通事故を未然に防ぐ方策として

「事故統計データでは見つけにくい危険箇所」を発見するため

道路を利用されている皆様や、その地域に住む皆様に 「ヒヤリとした場所・状況」についてアンケートを実施しました。 ご協力ありがとうございました。

これまで収集したアンケートの結果をご報告させて頂きます。

なお、皆さまから頂いたご意見は、専門家の方々から助言を頂き、データや指標 に照らし合わせながら対策が必要な箇所の選定の参考にさせて頂きます。

現在も、千葉国道事務所HPにて【事故危険区間】のアンケートを継続しております。ご協力をよろしくお願いいたします。

千葉県安全性向上 プロジェクト委員会 アンケートにご協力を お願いします

◆実施概要

- ●調査対象:道路利用者•千葉県民
- ●実施期間: 平成22年11月10日~平成23年11月30日
- ●実施手法:WEBモニターアンケート および 千葉国道事務所ホームページ

●アンケート概要

国土交通省では、現在、「事故ゼロプラン」(危険な箇所を地域の方といっしょに選定し、地域の方にも危険な箇所との認識を持っていただきながら、集中的・重点的に交通事故の撲滅を図るもの)に取り組んでおります。

「事故ゼロプラン」の一環として、ホームページ形式のアンケートにより、千葉県内の幹線道路(国道や県道)を対象として、【ヒヤリとした箇所】および【ヒヤリとした状況】を収集しました。

●設問内容

危険と感じる、ヒヤリとする交差点や区間について、箇所情報(路線、交差点名等)と状況 その他、属性情報(お住まい、性別、年齢)

◆回答状況(平成23年11月30日現在)

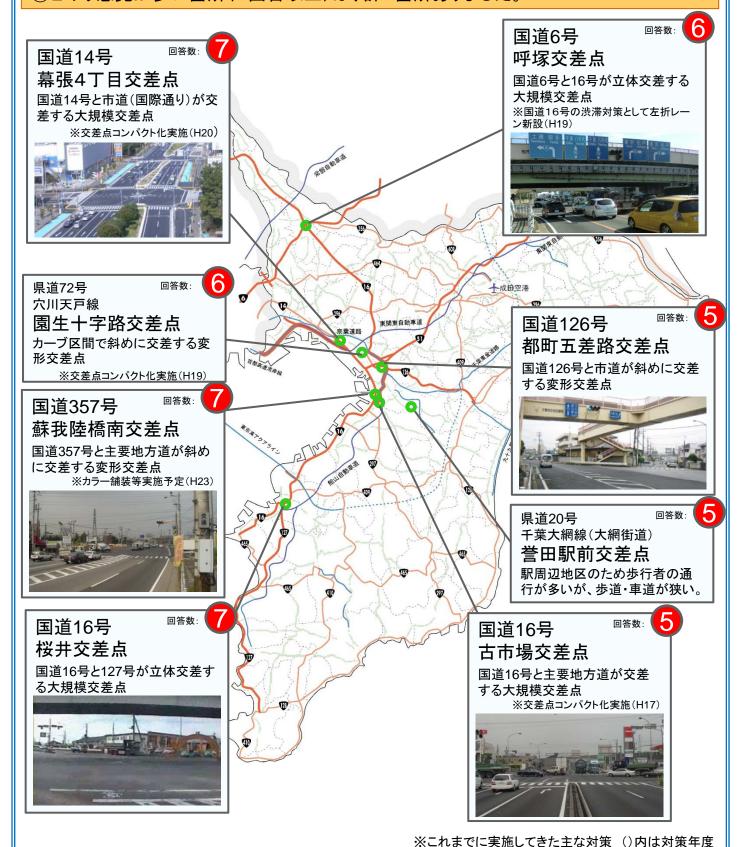
有効回答者数 (回答数)

- ●Webモニターアンケート回答者数: 408人(774回答)
- ●ホームへ゜ーシ・回答者数: 32人(41回答)

合計: 440人(815回答) ※()内は延べ回答数

事故危険区間アンケート結果報告(ヒヤリ多発箇所)

- ①ヒヤリ意見が最も多かったのは、国道14号幕張4丁目交差点、国道16号桜井交差点、国道357号蘇我陸橋南交差点(7回答)。
- ②ヒヤリ意見が多い筒所(5回答以上)は、計8筒所ありました。



事故危険区間アンケート結果報告(ヒヤリ意見)

①ヒヤリ多発箇所は、幕張4丁目交差点のように広大な交差点が多い傾向にあります。 ②ヒヤリ多発箇所では、道路構造・信号などに関する意見が多くみられました。

路線名	箇所名	回答数	意見の一部
国道14号	幕張4丁目交差点 (千葉市花見川区)	7回答	【渋滞】 ・交通量が多く右折しようとする車で渋滞し黄信号になると無理に通り抜けようとする車が多い。特に幕張メッセやマリンスタジアムでイベント等があった日の夕方がひどい。 【横断中にヒヤリ】 ・歩行者や自転車の交通量が多く、横断しようとするときにぶつかりそうになる。
国道16号	桜井交差点 (木更津市請西)	7回答	【道路構造・信号等課題】 ・右折しようとするとき、高架橋の柱があるために対向車が見えづらい。 【マナー】 ・信号機が右折可の指示になっても富津方向から無理に直進しつっこむ 車が多い。
国道357号	蘇我陸橋南交差点 (千葉市中央区)	7回答	【道路構造・信号等課題】 ・交差点が複雑で交通量が多いため接触事故がよく起こる。 ・側道の信号が本線と同じなので、本線から側道に行く車と側道から本線 に合流する車が交錯して危険を感じる。
国道6号	呼塚交差点 (柏市柏)	6回答	【道路構造・信号等課題】 ・交通量が多く、大型車も多いので右折時信号が見づらかったりして怖い。 ・右折しようとしても右折矢印が非常に短く曲がれない車がいる。 【横断中にヒヤリ】 ・自転車で横断する時、勢いよく自動車が曲がってくるので怖い。
県道72号 穴川天戸線	園生十字路交差点 (千葉市稲毛区)	6回答	【道路構造・信号等課題】 ・右折時に車の走行先がわかりづらく、直進しているイメージで運転していたら、自転車の横断が青信号でぶつかりそうになった。 【横断中にヒヤリ】 ・自転車で走行中、右折の車に何度もひかれそうになったことがある。
県道20号 千葉大網線	誉田駅前交差点 (千葉市緑区)	5回答	【道路構造 歩道が狭い】 ・歩道が狭く、駅からの人並みと自転車等が車道に出てきたりする。 ・小学校の通学路になっているが、交通量が多く、歩道も狭いので運転していて怖い。
国道16号	古市場交差点 (千葉市中央区)	5回答	【道路構造・信号等課題】 ・右折専用信号の時間が異様に短いので、急な右折が多い。 ・茂原方面から京葉道路方面に右折する時、2車線とも右折のため、隣の 車線の車が知らずに割り込んできて非常に危険。 【マナー】 ・前を走っていた車が茂原街道から京葉道路方面に右折している時、急に 隣の車線に入っていたので危険を感じた。
国道126号	都町五差路交差点 (千葉市中央区)	5回答	【道路構造・信号等課題】 ・右折時に相手車線の状況が見えにくく、かつ「矢印青信号」がないので 危険。 ・右折時にどこで待ったらいいのか分からずに困っている車がいる。なに か目印があれば良いと思う。

※回答数の多い順に整理

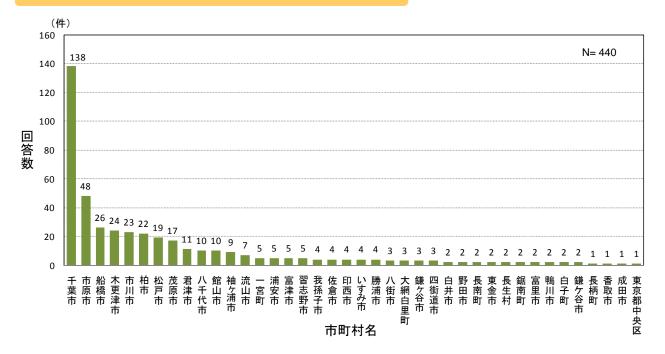
事故危険区間アンケート結果報告(回答者属性)

◆回答者の居住地・性別・年齢について

主に千葉県内在住の方で、440名の方から、815回答ものご意見を頂きました。

居住地

千葉県内のほぼ全域から回答を頂きました。

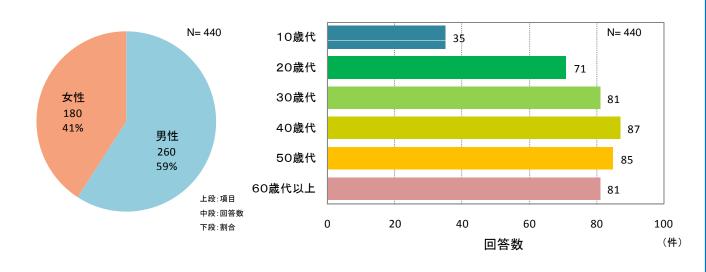


性別

男女比率はおよそ6:4でした。

年齢層

ほぼ全ての年令層から回答を頂きました。



事故危険区間アンケート結果報告(ヒヤリ箇所・内容)

◆ヒヤリ箇所およびヒヤリ内容について

道路構造や運転マナーの課題を指摘する意見が多くありました。

ヒヤリ箇所^{*1} の内訳

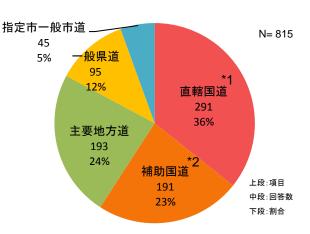
交差点が8割を占めています。

N= 815 その他の箇所 159 20% 交差点 656 80% 上段:項目 中段:回答数 下段:割合

- *1:ヒヤリ箇所【事故になりそうになってヒヤリとした箇所】
- *2:その他の箇所【交差点以外の直線路、カーブなど】

ヒヤリ箇所の道路種別

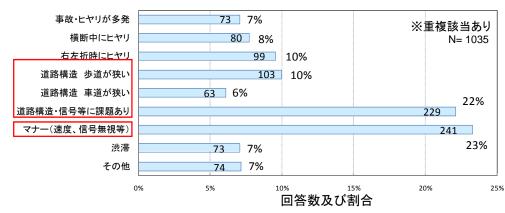
国道の課題が多い(全体の6割)。



- *1:直轄国道【国が管理する国道】
- *2:補助国道【県、市が管理する国道】

ヒヤリ内容

道路構造や運転マナーに課題があるという意見が6割以上を占めています。



分類	ヒヤリ状況
事故・ヒヤリが多発	事故やヒヤリをよく見かける
横断中にヒヤリ	歩行者の立場として、横断中にヒヤリとする
右左折時にヒヤリ	ドライバーの立場として、右左折中にヒヤリとする
道路構造 歩道が狭い	歩道が狭く、車・自転車・歩行者がヒヤリとする
道路構造 車道が狭い	車道が狭く、車・自転車・歩行者がヒヤリとする
道路構造・信号等に課題あり	道路構造や信号に課題があり、ヒヤリとする
マナー(速度・信号無視)	割り込み、速度超過、信号無視などをよく見かける
渋滞	渋滞により円滑な走行が妨げられている

道路構造の課題例

- ①車道や歩道が狭く、車との すれ違い時にヒヤリとする
- ②橋脚がドライバーの視認性 を阻害している

信号の課題例

①渋滞箇所で右矢青時間が 短く右折車が捌けない

マナーの課題例

- ①信号無視が多い
- ②無理な右左折や合流時の 強引な割り込みが多い
- ③狭い道の高速車両にヒヤリ とする